

平成19年度環境社会配慮審査会・年次報告

環境社会配慮審査会
委員長 村山武彦

1. 運営と委員

18回の審査会を開催した（別紙1参照）。諮問・答申と議事録はJICAホームページ上に公開した。

平成18年9月より第2期委員が委嘱されている（委員名簿は別紙2参照）。

2. 個別案件の審査

具体的な審査を行った案件は次に示す20件である。

(諮問・答申)
「ネパール国アッパーセティ水力発電計画調査」ドラフトファイナルレポート (答申のみ)
「インドネシア国スラウェシ地域開発支援道路計画調査」における環境社会配慮調査のスクーピング (答申のみ)
「モザンビーク国ナンプラークアンバ間道路改善計画調査」における環境社会配慮調査のスクーピング (答申のみ)
「パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査：西岸バイパス設計調査」における経過確認と今後の調査方針
「フィリピン国カビテ州ローランドにおける総合的治水対策調査」における環境社会配慮調査のスクーピング
「モザンビーク国ナンプラークアンバ間道路改善計画調査」ドラフトファイナルレポート
「パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査：西岸バイパス設計調査」ドラフトファイナルレポート
「インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画調査ドラフトファイナルレポート
「インドネシア国スラウェシ地域開発支援道路計画調査」ドラフトファイナルレポート
「エジプト国カイロ高速道路優先区間フィージビリティ調査」における環境社会配慮調査のスクーピング及び代替案の検討
「カンボジア国第二メコン架橋建設」(諮問のみ)
「フィリピン国カビテ州ローランドにおける総合的治水対策調査」(諮問のみ)
「マケドニア国スコピエ下水道改善計画調査 答申案協議」(諮問のみ)
(報告)

ネパール国アッパーセッティ水力発電計画
パキスタン国ムザファラバード復旧・復興調査計画
インドネシア国スラウェシ地域開発支援道路計画調査
カンボジア国第二メコン架橋建設フォローアップ調査
インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画調査
ネパール国シンズリ道路建設計画
フィリピンカビテ州ローランドにおける総合的治水対策調査

3. 事前評価調査結果の報告

次の開発調査案件の事前評価調査結果の報告が行われた。

エジプト国カイロ高速道路優先区間フィージビリティ調査
マケドニア国スコピエ下水道改善計画
バングラデシュ国ベラマラ発電所建設に係るフィージビリティ調査
ザンビア国複合的経済開発特区マスタープラン調査

4. 要請確認段階のコメント案協議・報告

要請確認段階でカテゴリ A に分類された次の案件について、環境社会配慮面の JICA コメントについて協議・報告が行われた。また、新規採択案件の報告があった。

ウガンダ共和国アヤゴ水力発電所整備計画
ミクロネシア国コスラエ州周回道路整備・海岸保全・道路維持管理整備改善計画
カンボジア国第二メコン架橋建設
バングラデシュ国ベラマラ発電所建設に係るフィージビリティ調査
セルビア共和国地熱発電パイロット発電所建設フィージビリティ・スタディー
ウガンダ共和国ナイル架橋建設設計計画に係るフィージビリティ調査

5. 現地調査

真崎委員により、平成 19 年 5 月に、ネパール国アッパーセッティ水力発電計画に係る現地調査が行われた。

6. まとめと課題

- 1) これまで 1 年度当りの答申件数は 5 件弱であったが、本年度は 2 桁台に上がった。答申以外の事業に関する説明や報告を含めると、今年度の審査会の活動量は例年の倍以上になっていたことと推測される。これまでも活動における委員の負担については今後の課題として提起されているが、引き

続き検討されるべき点として挙げられる。

- 2) 個々の案件のうち、今後の課題として考えられる点について、整理する。

「パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査：西岸バイパス設計調査」では、本事業の緊急性に関する位置づけを明確にし、報告書に記載することが求められた。これに関連して、緊急時における環境社会配慮

についてはガイドラインの **I.基本的事項の 1.8** で、「緊急性が高くガイドラインに従った環境社会配慮の手続きを実施する時間がないことが明らかな場合」とされているが、緊急時の扱いとする場合について必ずしも明確な規定はなく、今後検討する必要があると考えられる。

「インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画調査」では、ドラフトファイナルレポート段階の諮問・答申ながら、レポート全体が審査会に提供されず一部のみに残ったこととともに、相当数の文書からなる調査報告に対する審査のあり方や、IEE レベルでの調査と F/S に対応した EIA レベルでの調査、相手国による FLS が同時に進行している状況での審査のあり方等に関する課題が指摘された。

「カンボジア国第二メコン架橋建設（無償資金協力の事前の調査）」に関する開発調査フォローアップ調査の内容および必要な事前の調査では、諮問ならびに答申の方法に関する議論を行うに当たり、相当な時間を要することとなった。無償資金協力の事前の調査に対する諮問・答申の方法については、今後さらに検討する必要があると思われる。また、答申の検討では、予備調査等を通じて確認する必要がある事項について議論が進められたため、これらの点が確認された段階で、審査会に諮問あるいはそれに類する付託がなされるべきと考える。

- 3) 今年度の答申の作成に当っては、従来進められてきたように担当委員から提出されたコメントに基づき、事務局で原案をまとめる作業を行っていたが、案件によっては担当委員のコメントと原案との間に乖離が見られる場合があり、答申のまとめ方については今後の課題として検討すべき点があると思われる。

別紙 1

環境社会配慮審査会開催状況

第 1 回 平成 19 年 4 月 9 日 (月)

ネパール国アッパーセティ水力発電計画調査に係る答申案協議

第 2 回 平成 19 年 4 月 23 日 (月)

- 1) インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画 中間報告
- 2) モザンビーク国クアンバーナンプラ間道路改善計画 答申案協議
- 3) 18 年度の実績

第 3 回 平成 19 年 5 月 28 日 (月)

- 1) ネパール国アッパーセティ水力発電計画現地調査報告
- 2) パキスタン国ムザファラバード市復旧・復興マスタープラン策定調査報告

第 4 回 平成 19 年 6 月 11 日 (月)

- 1) エジプト国カイロ高速道路優先区間 F/S 調査・事前調査報告
- 2) マケドニア国スコピエ下水道改善計画調査・事前調査報告

第 5 回 平成 19 年 6 月 25 日 (月)

パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査 答申案協議

第 6 回 平成 19 年 7 月 9 日 (月)

フィリピン国カビテ州ローランドにおける総合治水対策調査 答申案協議

第 7 回 平成 19 年 7 月 23 日 (月)

インドネシア国スラウェシ地域開発支援道路調査 中間報告

第 8 回 平成 19 年 8 月 27 日 (月)

- 1) カンボジア国第二メコン架橋フォローアップ調査 報告
- 2) インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画調査 中間報告

第 9 回 平成 19 年 9 月 10 日 (月)

- 1) モザンビーク国ナンプラークアンバ間道路改善計画 答申案協議
- 2) インド国幹線貨物輸送力強化計画調査 中間報告 (3)

第10回 平成19年10月1日(月)

パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査 答申案協議

第11回 平成19年10月22日(月)

インド国幹線貨物鉄道輸送力強化計画調査・ドラフトファイナルレポート答申案協議

第12回 平成19年11月26日(月)

1) カンボジア国第二メコン架橋建設 答申案協議

2) ネパール国シンズリ道路建設計画 中間報告

第13回 平成19年12月10日(月)

1) バングラデシュ国ベラマラ発電所建設 F/S・事前調査報告

2) カンボジア国第二メコン架橋建設 答申案協議

第14回 平成19年12月27日(木)

カンボジア国第二メコン架橋建設 答申案協議

第15回 平成20年1月7日(月)

1) ザンビア国複合的経済開発特区 M/P 調査 事前調査報告

2) インドネシア国スラウェシ地域開発支援道路調査 答申案協議

3) エジプト国カイロ高速道路優先区間 F/S 答申案協議

第16回 平成20年1月21日(月)

フィリピン国カビテ州ローランドにおける総合的治水対策調査・中間報告

第17回 平成20年3月10日(月)

フィリピン国カビテ州ローランドにおける総合的治水対策調査答申案協議

第18回 平成20年3月24日(月)

マケドニア国スコピエ下水道処理計画 答申案協議

別紙 2

委員名簿

石田 健一	東京大学海洋研究所海洋生命科学部門助教
織田 由紀子	日本赤十字九州国際看護大学教授
菊地 邦雄 (副委員長)	法政大学人間環境学部教授
小林 正興	大阪府環境情報センター企画総務課企画総括主査
田中 奈美	神戸芸術工科大学デザイン学部環境・建築デザイン学科助教
田中 充	法政大学社会学部及び政策科学研究科教授
長畑 誠	いりあい・よりあい・まなびあいネットワーク (あいあいネット) 代表
中村 玲子	ラムサールセンター事務局長
中山 幹康	東京大学大学院新領域創成科学研究科国際協力学専攻教授及び専攻長
野村 徹	日本シンガポール石油化学(株) 代表取締役
長谷川 弘 (副委員長)	広島修道大学人間環境学部人間環境学科教授
原嶋 洋平	拓殖大学国際開発学部助教授
平山 義康	大東文化大学環境創造学部教授
藤倉 良	法政大学人間環境学部教授
藤崎 成昭	(独)日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター次長
真崎 克彦	清泉女子大学地球市民学科助教授
村山 武彦 (委員長)	早稲田大学理工学部複合領域教授
柳内 龍二	個人